

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 20 年 3 月 21 日 (2008.3.21)

【公開番号】特開 2005-222684 (P2005-222684A)  
 【公開日】平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-032  
 【出願番号】特願 2005-28592 (P2005-28592)  
 【国際特許分類】

G 1 1 B 5/465 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 5/465 A

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 2 月 1 日 (2008.2.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスク・ドライブのヘッドを消磁する装置であって、  
パルスを生成する発振器と、  
消磁期間を決定するカウンタ制御回路であって、消磁電流がヘッドに供給されるときに  
、該消磁電流を変調するパルス期間およびパルスの数を示す信号を受信するためのカウン  
タ制御回路と、  
制御信号に応じて該消磁電流を発生するライタ・ドライバであって、該パルスが該消磁  
電流を変調して該ヘッドを消磁するようになっているライタ・ドライバとを備え、  
該カウンタ制御回路は、所定の制御信号プロファイルに応答して該制御信号を生成する  
コンポーネントから成り、該制御信号が該ライタ・ドライバを制御して、該消磁電流を時  
間と共に減少させるようになっている装置。

【請求項 2】

該消磁期間を決定する該カウンタ制御回路は、2 T の周期を有する該パルスに応じて該  
消磁期間中カウント値を生成するシフト・レジスタ・カウンタを含み、該カウント値は複  
数のパルスから発生され、該複数のパルスの各々のパルス期間が T である請求項 1 に記載  
の装置。

【請求項 3】

該シフト・レジスタ・カウンタは複数のマスタ出力端子と複数のスレーブ出力端子とを  
 含み、各ステップが該パルス期間 T だけ前記ユニットから遅延されているステップ状の出  
力の系列を生成する請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

該制御信号は、該ステップ状の出力の系列に応じて該デジタル・アナログ・コンバータ  
 に印加される二進の値に応じて生成される請求項 3 に記載の装置。

【請求項 5】

該二進の値は温度計コードまたは二進コードの一方に従って生成される請求項 4 に記載  
 の装置。

【請求項 6】

該発振器、該カウンタ制御回路および消磁電流を生成する該ライタ・ドライバは、該デ  
 ィスク・ドライブ・ヘッドをさらに含むディスク・ドライブ・システムのプリアンプに配

置されている請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

該コンポーネントが、該ステップ状の出力の系列を該制御信号として利用される二進コードに変換する変換ロジックを含む請求項 3 に記載の装置。

【請求項 8】

書き込みヘッドを消磁する消磁パスを生成する工程と、  
消磁期間に挿入される合成データパルスの数を表すデジタル値により制御された時間変動コード化信号を所定の制御信号プロファイルに従う制御信号に変換する工程と、  
該制御信号に応じて時間と共に減少する消磁電流を生成する工程と、  
消磁パルスにより消磁電流を変調する工程と、  
書き込みヘッドを消磁するために、書き込みヘッドへ変調された消磁電流を供給する工程とを含む、磁気データ記録システムの、書き込みヘッドを消磁する方法。

【請求項 9】

該時間変動コード化信号を変換する工程が、温度計コードに従う該時間変動コード化信号を発生する処理から成る請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

該制御信号が書き込みヘッドに消磁電流を供給する、複数のトランジスタの動作条件を制御する請求項 8 に記載の方法。